

35 セスジガケジグモ

(ガケジグモ科)

兵庫県ランク:C

Taira flavidorsalis

環境省ランク:-

種の概要

体長雌6~8mm、雄5~7mm。山地に生息する。大木の樹皮面に大きなボロ網をべったりと張る。クモは樹皮の隙間に潜んでいる。保育行動があることが知られている。北海道、本州、四国、九州に分布。



県内における生息状況及びその他特記事項

分布が県北部に集中しているが千種川水系の源流部などにも生息している可能性がある。

写真提供:本庄 四郎

保護上の留意点

下層植生が良好な里山林や多様性の高い林縁部環境が残されることが本種の生態にとって好ましいので環境保全に留意すべきである。

県内分布

豊岡市、養父市、香美町、新温泉町

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
特殊性	遺伝	
	特殊	
学術性	孤立	
	極限	
	限界	
	希少	○



【執筆者】本庄 四郎